～学生体験記～

アメリカ旅行

1級自動車科4年　小野　直行

私達は、学生生活最後の夏休みを利用して、九泊十一日でアメリカ西海岸へ卒業旅行に行ってきました。

サンフランシスコでは有名なゴールデンゲートブリッジを観光し、ヨセミテ国立公園で自然の雄大さに触れてきました。ラスベガスでは生まれて初めてカジノを体験し、夜は日本では考えられない電球の多さの綺麗な夜景を見て来ました。ロサンゼルスでは卒業生の渡辺さんの案内で米国トヨタとアメリカで一番大きなディーラーのロンゴトヨタを見学し、アメリカの車は全て在庫販売制と言う事を知りました。また、レンタカーで海岸線を南下しロングビーチで泳いできました。初めての左ハンドル、右車線でまったく感覚がつかめませんでしたが、やはりスケールの大きいアメリカ、4車線、5車線は当たり前で道路が広く、すぐに慣れました。

この卒業旅行で数多くの日本との違いを感じてきました。これを読んで少しでも日本との違いを感じてもらいたいです。

地域柔道指導者として

自動車整備科1年　清水　俊輔

私は、今年の3月まで陸上自衛隊におり、4月からトヨタ東自大に入学しました。

私は現在、学校から帰宅後、小学生や中学生達に柔道を教えています。指導員になった5年前、誰に何を教えたらいいのか分からず、背負い投げや大外刈り等しか教えられませんでした。そして、約1年程、子供達の様子を見ていて、一人一人教えることが分かったので教えてみました。しかし、私の言葉は小、中学生には難しかったらしく伝わりませんでした。そこで、私は子供の立場になって物事を考え、教えてみました。すると、私の伝えたいことを理解してくれました。

私はその時、人に教えるということは、「相手の立場になって考え、相手の立場になって教える」、と言うことを子供達から教わりました。私はこの事をいつまでも忘れずに子供達にこれからも指導して行きます。

韓国ホームステイ

自動車整備科2年　岩渕　奏子

この夏休み、韓国へ旅行に行ってきました。

以前から韓国語を勉強していたので、直接その文化に触れてみたいと思い計画しました。そして今回は、留学生の家にホームステイし、家族の方との触れあいや、普通の旅行では味わえない韓国の家庭生活を体験することができました。

ソウルを中心に朝鮮王朝を代表する宮殿の景福宮や汝矣島（ヨイド）等を観光し、韓国式サウナ汗蒸幕（ハンジュンマク）にも行きました。また、参鶏湯（サムゲタン）等の韓国の味には本当に魅了されました。そして最も印象に残ったのは自動車整備工場の見学でした。韓国では通常新車販売店と工場は併設されていないそうです。日本のディーラーとの違いに驚きました。

海外では、文化や習慣、言語が違うので、実体験すると自分の考え方が大きく変わります。

これからも、視野を広げる為にたくさんの国を訪れ、世界の文化に触れていきたいと思います。

販売店アルバイト

自動車整備科1年　ミンハズ・ラフィ・シェデーキ

私は西東京カローラで洗車のアルバイトをさせていただいています。留学生の私が職場に受け入れられるか心配でしたが、留学生だからという特別扱いは受けず、馴染みやすかったです。

洗車の仕事は初めは大変でしたが、洗車をしていくうちに効率の良い方法を見つけ、また、職場の方々に手伝ってもらったりして、今ではスムーズに仕事ができるようになりました。仕事の合間を見て、実際にどのように整備をしているのか、教えていただき、作業を見て勉強しているうちに整備の楽しさが分かってきました。

アルバイトを通して感じた事は、整備工場では整理整頓がしっかりされていて、いつでも安全に作業できる環境がそろっていること、エンジニアの方々の仕事に対する責任感が非常に強いと感じました。

留学生として整備のことをしっかり学んで、どこででも通用するエンジニアを目指しています。

名古屋研修

2年生

去る六月三十日より2班に分かれ、2年生のトヨタ・グループ工場見学の研修が3日間の行程で行われました。

元町工場では、トヨタ独特の生産方法を見ることができ、産業技術記念館では、トヨタ自動車の歴史や特別に鋳造の実演が見られ、また、トヨタ博物館では、世界の自動車の歴史を勉強し、T型フォードの実走行なども見ることができ、大変有意義な研修となりました。

運動会

委員長　自動車整備科2年　小山　龍太郎

今年の運動会は昨年より1週間早い開催で、準備時間の無い中、実行委員達が頑張ってくれたおかげで無事運動会を終えることができました。

当日は暑い中、学生が全力で競技に参加してくれたので、最後まで優勝クラスの判らない、とても白熱した運動会になりました。